

カナダで学んだこと

秋山 勇樹

僕は国際交流事業に参加して、たくさんのことを感じました。

まず初めに学んだことは、積極的に行動する大切さです。僕はホームステイの家に着いたばかりの頃は初めて会う人とのコミュニケーションが不安で胸がドキドキしており、あまり自分からしゃべることが出来ませんでした。見かねたホームステイの方がしゃべりかけてくれても、英語がすぐに思いつかずに会話が続きませんでした。「川に行きましょう」と提案があり、「Yes!」と答え、一つ年下のエゾラと弟のゼフと行くことになりました。しかし、しゃべることが出来ませんでした。このままだと来た意味がないと思い、たどたどしい英語とジェスチャーになってしまいましたが、勇気を出して自分たちが住んでいるところを地図で見せ、話しかけました。興味を持ってもらうことができ、仲よくなりました。伝わったことがうれしかったです。するとその出来事から積極的に自分から話しかけて行き、だんだん不安や緊張が無くなりました。自分から積極的に行動することで、新しい経験ができ、自分の力を伸ばせると学ぶことが出来ました。

次に気づいたことです。気づいたことは文化や人々のあたたかさです。外靴で家に入れることや、食べ物が大きいなど日本と違う文化にとっても驚きました。ご飯がなく、お米が食べなくなりました。ですが、日本と同じところもありました。それは人のあたたかさです。フレンドリーに話しかけてくれるなど僕たちを気遣ってくれるところは、日本と同じだなと気づきました。

今回の国際交流事業に参加して、たくさんの貴重な体験ができました。来年のホームステイの受け入れなどに生かしたいです。